

名を残す名宰相か、「ヤルヤル詐欺」か？

アベ政治を記憶する

2,887

NIIHACHI HACHINANA

安倍首相は2019年11月20日、
在任期間が2,887日となり、歴代の首相として最長を記録した。
この間に何をやり、何をやらなかったのか？

五つのテーマ

(アベノミクス、憲法改正、福島原発、辺野古新基地建設、拉致問題)
を設定し、その足跡を検証して記録する。

決めるのはあなたです！



河野 優司 監督作品

企画・制作：映画で社会を読む会

撮影：河野 優司 / 助監督：竹内 康博 / 構成・編集：飯田 基晴

製作協力：映像グループ ローポジション / 協賛：横浜市立高等学校教職員組合

出演／井上伸、伊藤真、大城尚子、金丸信吾、小出裕章、斎藤貴男、澤地久枝、山城博治

ジャン・ユンカーマン、知花昌一、蓮池透、浜矩子、松元ヒロ、三浦広志、村田弘、元山仁士郎

2021年 / 日本 / カラー / 105分



なぜ今、映画『2887』か？

安倍首相は2019年11月20日、通算の在職日数が2,887日となりました。これで間違いなく歴史に名を残すことになるでしょう。しかし、デマカセとハッタリで塗り固めた「史上最長最悪政権」というのが真相ではないでしょうか？「アベノミクスの目標であるGDP600兆円は、2020年頃には達成できる」「私が安全を保障します。福島は完全にコントロールされています」「採択されている多くの教科書で『自衛隊は違憲である』という記述がある」「必ず拉致問題は安倍内閣で解決する」「私や妻が関係していたということになれば、首相も国会議員も辞める」安倍首相は息を吐くように嘘をつく、と言われます。そして、この嘘に合わせて社会は回ります。だからこんな危うい社会があつたこと、それでも異を唱えた人たちがいたことをしっかりと記憶したい、これが映画『2887』です。

映画監督 河野 優司

必見のドキュメンタリー

本作品は、日本の民主主義が破壊されていく過程を描いた同時代史だ。差別ばかりが罷り通り、人間の命や尊厳が、ここまで尊重されない時代を、いつまで放置しておくのか、と。荒野と化した社会を、少しでも真っ当な形に築き直すには、果てしのない時間を要するに違いない。中高年以上の世代には、生きている間に曙光を見ることも難しいのではないか。それでも一刻も早く、改善さらには解決に向けた道を歩み出す取り組みが喫緊の課題だ。権力と資本、メディアの融合および独裁化がこれ以上に進めば、取り返しのつかないことになってしまうから。これは、見て楽しめるエンターテインメント作品ではない。だが、この国の現実を直視し、ではどうすればよいのかと自問自答する契機とするには、必見のドキュメンタリーだ。製作した仲間に、心から拍手を送りたい。

ジャーナリスト 斎藤 貴男

もう笑うしかない！

モリだのカケだの、友人のソバに寄り添って、国民のソバにはいなかったアベ首相。そんな人が歴代の首相の中で在任期間が最も長かったなんて恥ずかしい。コロナ対策も「空前絶後の規模で世界最大の対策」をやってくれました。それが「マスク二枚！」。しかも、小さいのです。口を覆うと鼻ができます。鼻を覆うと口が出るので。そうか、だから、二枚だったんですね。二枚が好きなんです、アベさんは。だって、舌が二枚舌です。「私の妻が関係していたら、そりやあ、勿論、首相も国会議員も辞めます」と言い放ったおかげで財務省の真面目な職員を自死にまで追いやつて、忖度する上司たちは出世しました。正に真っ当な政治とは反対の「アベコベ政治」でした。これでは国民の期待に応えられるわけがない。もう笑うしかないです。さあ、映画を観て、怒って、そして笑いましょう。

お笑い芸人 松元 ヒロ



『2887』製作支援のお願い

一口5000円からの支援で映画の製作・配給にご協力ください。

ゆうちょ銀行 口座番号:00290-8-107698 加入者:映画で社会を読む会

上記の口座にご入金ください。(お名前とご連絡先を明記してください)

「映画で社会を読む会」HP <https://www.2887web.com>

代表／河野優司 呼び掛け人／飯田洋、石川美邦、大里敏彦、岡田尚、堀江安夫

2021年9月11日㈯より

劇場公開決定!

上映会を企画してみませんか？ メール:eig2887@outlook.jp (連絡先)

9/11㈯▶17㈰
上映時間等の詳細は劇場サイト等をご案内します
横浜 シネマ・ジャック&ペティ
京急黄金町駅下車5分 ☎ 045-243-9800

9/25㈯/26㈰/27㈪・28㈫
14:40・17:10 10:50・13:20 14:40・17:10
東京 シネマハウス大塚
JR大塚駅下車5分「都立文京高校前」